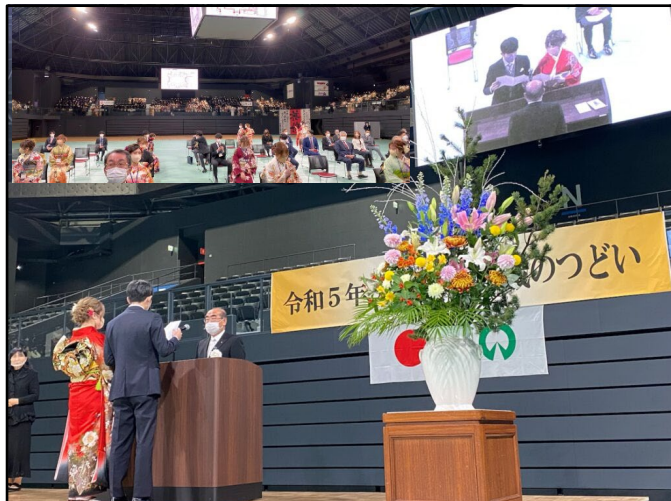




どうする

1月19日告示
2月5日投開票

知事選?



●稲沢市二十歳のつどい 明治時代から約140年間、日本での成年年齢は20歳と民法で定められていましたが民法が改正され2022年4月1日から成年年齢は18歳となりました。稲沢市では二十歳のつどいとしてこれまで通り20歳の若者(男性682人・女性700人)をお祝いしました。今年では市の大ホールが改修中のためリーフウォーク稲沢などのご協力を頂き**豊田合成記念体育館エントリオ**で挙行されました。これからの大変な時代を柔軟に果敢に挑戦して未来を切り拓くよう心から祈念しました。

■新政あいち重点事業等調査研究会

1月12、13日の両日に例年の重点事業等調査研究会が黒田政調会長の進行で行われましたので超抜粋ですが何点かご報告します。

●2023年度当初予算の要求状況

(単位:億円)

	2023年度	対前年度増減	備考
人件費	6,000	△127	定年引上げに伴う退職手当の減
扶助費	3,300	199	後期高齢者医療費負担金や介護給付費負担金の増
公債費	3,800	21	2021年のアンケートでは61歳定年延長の対象者の半分弱が60歳退職を希望、今年度意思確認中とのことです
投資的経費	3,100	△5	
その他	13,400	1,237	コロナ関連や退職手当平準化基金(仮称)積立金の増
計	29,600	1,325	対前年度伸率 104.7%

●愛知万博20周年記念事業準備費【0.31億円】

2005年の愛知万博から20周年を迎える2025年3月25日～9月25日に愛・地球博記念公園でジブリパークと連携して記念事業を実施

《当時稲沢のフレンドシップ国は キリシヤ共和国 キニア共和国 ノルウェー王国 タイ王国》

●ジブリパークの整備

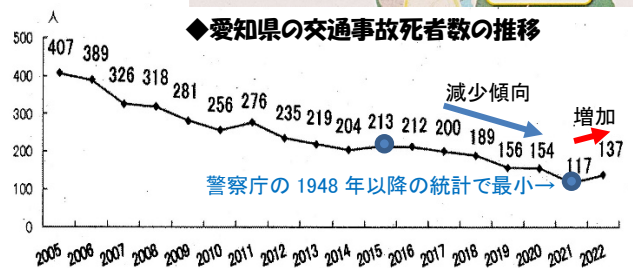


新年度内にタタラ場のある**もののけの里**、ハウルの城やオキノ邸のある**魔女の谷**の2エリアが開園です。



●交通安全対策について

昨年の交通事故死者数は137人で4年連続全国ワースト1位は回避しましたが過去最少の前年比プラス20人と2015年以降7年ぶりに増加となりました。高齢者が犠牲となった事故が64人と全体の約5割、そのうち約6割が歩行者です。また交通死亡事故の第一原因者はドライバーが約9割、事故の類型別では道路横断中が42人で最多となっています。



●大河ドラマ『どうする家康』活用誘客促進事業費【1億円】



熊本地震の屋根被害によりブルーシートが掛かった住宅

NHKと連携して撮影で使用した衣装やパネル展示などを行う大河ドラマ展を名古屋城(金シャチ横丁)にて7～9月開催予定等です。

◆都道府県別交通事故死者数(2022年中)

順位	都道府県名	死者数	増減数	増減率
1	大阪	141人	+1人	+0.7%
2	愛知	137人	+20人	+17.1%
3	東京	132人	-1人	-0.8%
4	千葉	124人	+3人	+2.5%
5	兵庫	120人	+6人	+5.3%

●民間住宅・建築物屋根耐風診断・改修費補助金の新設【0.02億円】

2022年より屋根に関する法令が改正され全ての瓦の留め付けが義務化されましたが新年度は台風診断は補助上限額31,500円の2/3(国1/3 県・市町村各1/6)の補助、改修費は上限240万円の23%(国11.5% 県・市町村各5.75%)の補助です。

STEP 21 県政
2023R05





■定例愛知県競馬組合議会

議長を務める愛知県競馬組合議会(管理者大村知事)の12月議会が招集され令和3年度の決算について審査し議会として全員一致で認定しました。馬券売上収入はネット投票の発売の好調から令和2年度と比較して約47億円の増、繰入金も約59億円の増となり歳入総額は前年度比108億余円、117.1%増の745億余円、港区の跡地に整備する新名古屋場外馬券発売所には住民サービスの施設も含まれ相当額が必要のため黒字相当額の33億余円は経営再建事業推進基金に積み立てました(基金残高は約47億円)。償還金(当たり馬券払い戻し:馬券売り上げ収入636億円の74%)等は471億円です。 金シャチけいば NAGOYA のシャチウマくん



本場のレースがない日も他競馬のレースを中継中

■新政あいち・連合愛知合同秋季セミナー

総務会長を務める新政あいちと連合愛知合同のセミナーに4期目に挑戦する大村知事をお迎えし『愛知県の取り組み』と題して講演を頂きました。

冒頭の新型コロナウイルス感染症対策では国への要請も含めて多くの時間が割かれた後、**県政150周年**を記念して故豊田喜一郎氏及び故盛田昭夫氏の名誉県民選定や起爆剤としての**ジブリパーク**、2024年10月オープン予定の**STATION Ai**を中心とした世界的なネットワークの有機的な化学反応による世界に類例のないスタートアップ・コミュニティの形成、2025年夏オープン予定の世界最先端のスマートアリーナ**愛知国際アリーナ**(新体育館)、**愛知県基幹的広域防災拠点**、自動運転はじめMSJも含めた航空機産業など次世代産業等々**日本一元気な愛知をつくり日本の未来をつくる!**意気込みでした。

●最近の知事選挙の投票率等

	2019年	2015年	2011年	2007年
投票率	35.15%*	34.93%	52.52%	52.11%
当選者	大村氏③	大村氏②	大村氏①	神田氏③
得票数	1,774,763	1,629,147	1,502,571	1,424,761
備考	過去最多の得票数・得票率、有権者が600万人を超え(選挙権18歳)	投票率は1995年の32.38%に次ぐ過去2番目の低さ	次点重徳氏54万、3位御園氏48万票余り	次点石田氏135万票余り



●稲沢市消防出初式

祖父江町体育館で挙行された出初式ではコロナの観点から表彰状授与は代表して日本消防協会定例表彰功績章を受けた近藤英樹副団長に伝達、表彰された皆様はじめ消防団並びに消防職員の皆様今年1年の稲沢市の守り手としての活動をお願いし東野市議会総務委員長のご発声で火の用心三唱を行いました。



●輝良ツ都フェスティバル in 稲沢

先生方、父母の皆さん、活動的な高校生達の努力と中和医療専門学校のご好意で開催されました。希望プロジェクトでのセルフイーユさんほかの素晴らしい総合芸術に続く式典で鈴木から授業料助成の840万円、910万円の壁や光熱費高騰等のコロナ対策支援、日本のプレゼンス低下など述べさせて頂きました。



●豊田合成労組職場委員長研修会

研修会は星野稲沢市議と参加し、12月定例県議会や県政150周年、あいち県民の日、イスラエル訪問などお話しさせて頂き、皆さんからはジブリパークや多文化共生、観光、ギガスクールなどご意見を頂きました。



●稲沢市たのしいクリスマス会

たのしいクリスマス会(福祉のつどい)がコロナ対策を実施した中開催され県議として参加し、共催の稲沢ライオンズクラブの仲間や加藤市長、出口議長、鷹羽稲障連会長ほかとサンタに扮して子ども達の鋭い質問に何とか答えて楽しい時間を過ごさせて頂きました。



おめでとうございます！緊急アピール

が延長されましたが負けずにめげずにコロナ対策にお力をお願いします。また今年は知事選、県議選、市議選と選挙イヤー、是非投票へ…お願い事ばかりですが本年も宜しくお願いします。佳き1年に…**未来へつづくまちづくりへ**一生懸命動きます。 愛知県議会議員 **鈴木じゅん**

※稲沢市の投票率は35.12%でした。これまでの傾向では稲沢市は県より低めの投票率です。是非県平均を上回るように！Let's vote! 投票へ行こう！

新型コロナウイルス感染症

第8波の感染拡大の抑制に向け

医療ひっ迫防止 緊急アピール

実施区域: 愛知県全域

実施期間: 12月 8日 ~ 1月15日
延長期間: 1月16日 ~ 2月19日

第8波の感染拡大
抑制に向け医療ひっ
迫防止緊急アピール
が延長されました!



I. 県民の皆様へのお願い

① 外出の注意点

- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出など、感染拡大につながる行動は控えて
- 普段と異なる症状がある場合は、外出を控えて

② 県をまたぐ移動の注意点

- 基本的な感染防止対策を徹底
- 移動先での感染リスクの高い行動は控えて

③ 高齢者等への感染拡大の防止

- 高齢者・基礎疾患のある方に配慮
- 基礎疾患のある方と会う際は事前に検査

④ 基本的な感染防止対策の徹底

- 感染しない・させない
- 4人までを目安とし、マスク会食
- あいスタ認証店や安全・安心宣言施設を利用
- 「三つの密」は避けて



愛知県医療ひっ迫防止緊急アピール（延長）

引き続き第8波の感染拡大の抑制にご協力を！
～県民・事業者の皆様へのメッセージ～

愛知県では、12月8日から「愛知県医療ひっ迫防止緊急アピール」により、感染拡大の抑制に取り組んでまいりました。

しかしながら、新規陽性者数は、依然として高い水準にあり、病床使用率が70%を超える状況が続いています。

また、冬の間は、気温の低下や空気の乾燥など、感染症が流行する条件が重なります。さらに、年末年始・三連休が終わり、学校が再開するとともに、事業活動も本格化するなど、人の動きが活発になってきています。特に、この時期は受験シーズンでもあり、受験生への配慮も必要です。

このため、1月15日までとしていた「愛知県医療ひっ迫防止緊急アピール」の期間を2月19日まで延長します。

県民・事業者の皆様には、第8波の感染拡大と季節性インフルエンザとの同時流行を抑制するため、改めて「3つの密」の回避、効果的な換気など感染防止対策の徹底をお願いします。また、1日も早く、オミクロン株対応ワクチンとインフルエンザワクチンの接種を受けていただくようお願いします。

オール愛知一丸となって、この第8波を克服し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、皆様一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

- 1 実施区域 愛知県全域
- 2 延長期間 1月16日(月)～2月19日(日) 35日間
- 3 要請事項 別紙「愛知県医療ひっ迫防止緊急アピール」に基づく感染防止対策の徹底をお願いします。

2023年1月12日
愛知県知事 大村 秀章